

未来工業株式会社

資本コストや株価を意識した経営の

実現に向けた対応

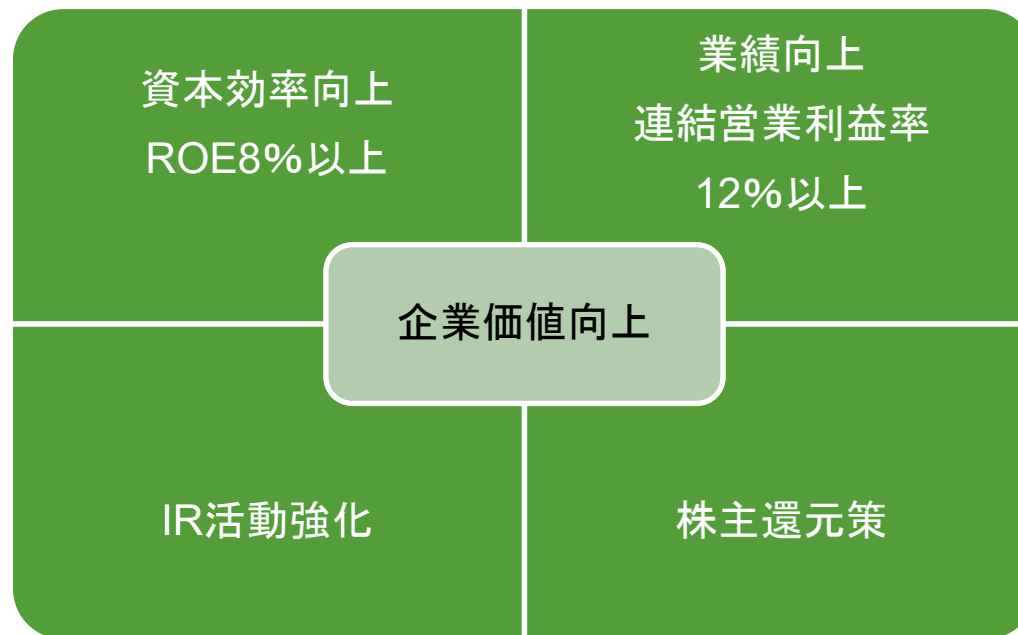
企業価値向上に向けた目標と施策への取組状況

東京証券取引所 プライム市場
名古屋証券取引所 プレミア市場
証券コード: 7931

- 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応
 - 企業価値向上に向けた目標と施策への取組状況
 - ① 資本効率向上
 - ② 業績向上
 - ③ IR活動強化
 - ④ 株主還元策

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応(分析・計画開示)

・「中期経営計画2024」(2023年4月27日公表)において、2026年3月期を最終年度とする企業価値向上に向けた目標と施策として4つの取り組みを掲げました。「中期経営計画2027」につきましては、今般の中東情勢悪化により策定可能となるまで公表を延期いたしましたので、取組状況につきご説明いたします。



資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

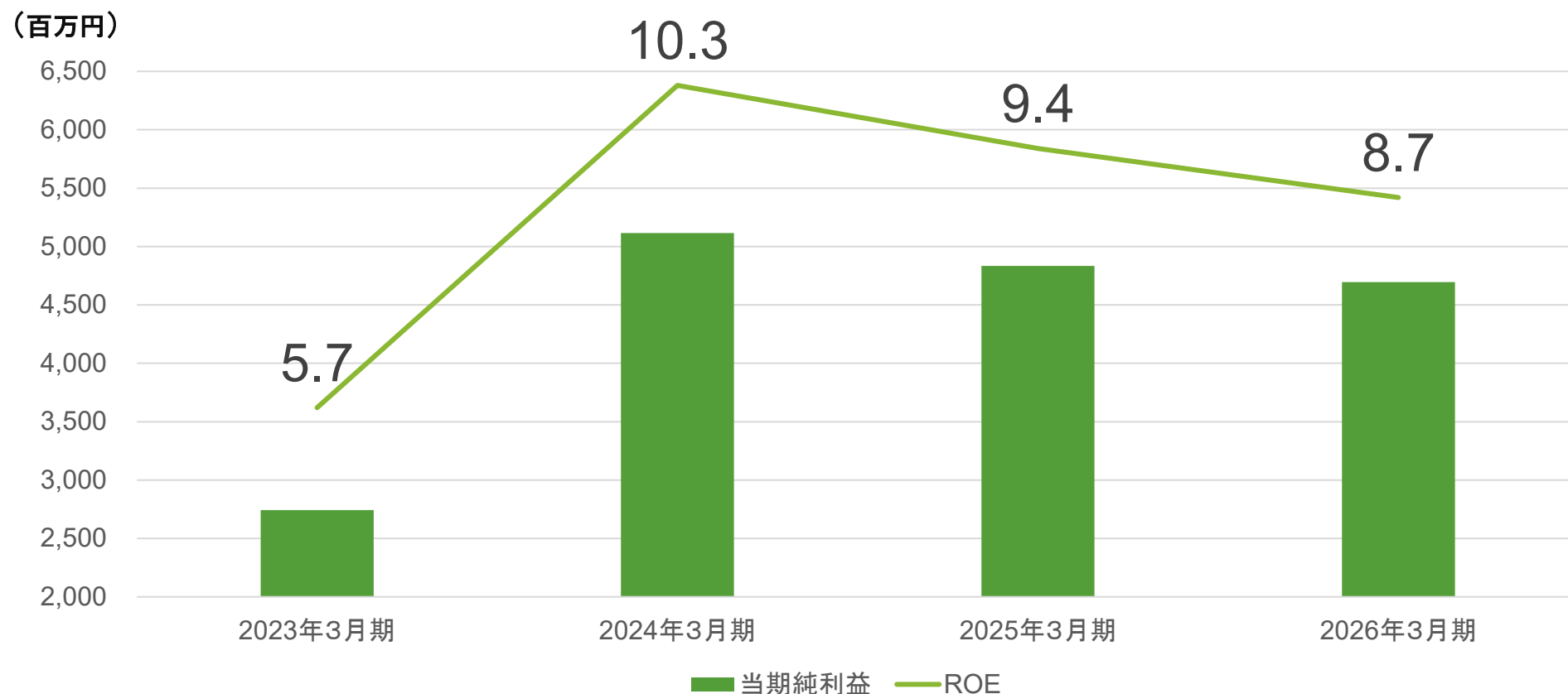
① 資本効率向上

取組

目標 ROE8%以上(2026年3月期までに)

2026年3月期の主な取り組み

電材及び管材、配線器具事業における改定後販売価格の浸透によりROE8%クリア



資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

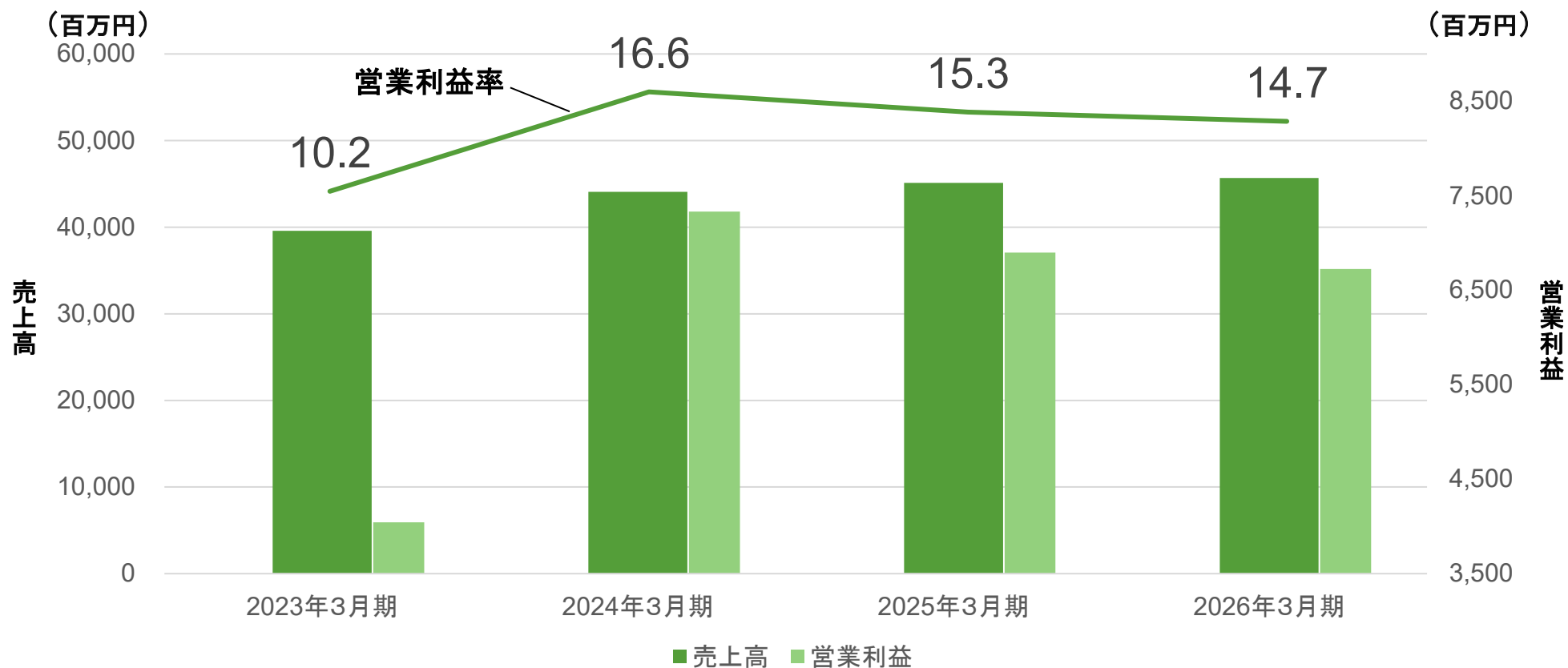
②業績向上

取組

目標 連結営業利益率12%以上(2026年3月期までに)

2026年3月期の主な取り組み

電材及び管材、配線器具事業における改定後販売価格の浸透により連結営業利益率12%クリア



資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

③IR活動強化による投資家向け情報発信の充実 投資家との対話機会の増加

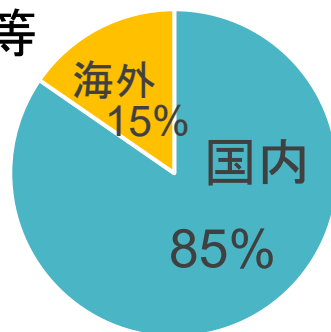
取組

2026年3月期の主な取り組み

イベント	頻度	対応者
機関投資家との個別面談 (WEB、対面)	四半期毎に10~20件	代表取締役社長、 総合企画部
決算説明会	年2回	
個人投資家向け	年1回	

機関投資家の属性

アナリスト、ファンドマネージャー、
ポートフォリオマネージャー等



対話の主なテーマ

ビジネスモデルや強み、経営戦略、
業界動向、業績及び計画等

対話の状況報告

面談状況や投資家様から得られた
情報を取締役に共有

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

③IR活動強化による投資家向け情報発信の充実 任意開示情報への取り組み

取組

2026年3月期の主な取り組み

事業を通じて社会的課題解決に取り組み、持続可能な社会を推進

E 環境

- CO2排出量を集計し、ホームページへ掲載
- CO2フリー電力の活用
- CDP質問書へ回答し、認定を取得

S 社会

- 社員の自己啓発をサポートし、成長を支援
- 女性管理職登用にに向けた研修の充実
- 社員のワークライフバランスを尊重し、働きやすい職場作りを推進

G ガバナンス

- CG(コーポレート・ガバナンス)の強化を図り、経営判断の迅速化及び経営の透明性・公正性を高める
- 資本コストや株価を意識した経営の対応

当社HPIにおいてサステナビリティの取り組みを掲載しております。是非ご高覧ください。
<https://www.mirai.co.jp/company/action/>

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

④株主還元策(2027年3月期)

取組

配当性向50%またはDOE3%の高い方を目安に配当

2026年3月期の主な取り組み

電材及び管材事業・配線器具事業における販売価格改定後の水準維持

